

5月21日発行①

## 夏の一時金0.2ヶ月分凍結を受け入れ...年末確定交渉につなぐ

総務部長、凍結分も含めて、秋の確定交渉で誠意を持って交渉にあたると発言。

5月21日（木）午後3時より、夏の一時金0.2ヶ月分の凍結についての2回目の交渉が行われた。

交渉は互いに譲らず、平行線を辿り5時間近くに及んだが、総務部長から一定の譲歩を引き出したことで、0.2ヶ月分の凍結について、県公労としてやむをえず受け入れることとした。

### 総務部長発言

- ❖ 今回の勧告は、あくまで暫定的なものであり、今回の凍結分も含めて、秋の通常の人事委員会勧告後に、改めての交渉としたい
- ❖ 交渉にあたり、職員の現状も十分に念頭に置いて、誠意を持って交渉に臨みたいと考えている。



②に続く

誠意を持って交渉に臨みたいと考えている。